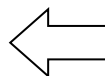


テーマ 教育の質を高めるチーム学悠館 変わる自分、変える未来。チャレンジ学悠館！

本年度の目指す生徒の姿

- 夢や希望を抱いて未来を描き、その実現にチャレンジする生徒
- 自分の能力に気づき、自主的・自律的な学びに真摯に取り組む生徒
- 多様な価値観を尊重して他者と協同し、共に成長する生徒



取組の視点

- よりよく生きるための資源となる健やかな心と身体を育てる
- 生徒の潜在能力を引き出し、自主的・自律的な行動につなげる
- 諸活動の中で、仲間を信頼したり、貢献したりすることのできる豊かな感性を育てる
- 過去3年間の取り組みを総括し、諸活動の意味づけを再確認する
- 優先順位、スクラップ&ビルドを意識する

努力点	学校自己評価				学校関係者評価
	本年度の具体的方策	評価指標	評価結果	次年度以降への改善策	
主体的に参加する学習活動	学習計画の立案・遂行スキルを習得・向上させるための第一歩として、報告課題の提出締切日について、声掛け・掲示・通知等の周知に向けた取組を強化し、期日厳守の徹底を図る。	締切日を守れた生徒が、70%以上A、60%以上B、60%未満C	A	A	<p>アンケート調査の、学悠館高校へ入学してあるいは入学させて良かったという項目では、ほとんどの生徒・保護者が肯定的な評価をしている。これは先生方の日頃の多岐にわたる指導の賜であり、感謝している。</p> <p>担当の先生が積極的に教育相談に関わっており、スクールカウンセラーとの連携も密であるため、自分が関わっている生徒にも安心して進学を勧められる。ただ、希望者が多くカウンセリングがなかなか受けられないという現状もあり、これについては何らかの改善策が必要である。</p>
キャリア発達・進路実現を促す活動	各種コンクールや検定試験について、有用度や重要度が伝わる工夫を行い、積極的な参加や挑戦を促す。	コンクール・検定試験等への応募者を増やすことが、十分にできたA、概ねできたB、できなかったC	B	B	
	検定試験の事前指導を十分にを行い、資格取得者数の増加を目指す。	資格を取得した生徒数が、昨年度より増加したA、昨年度とほぼ同じだったB、昨年度より減少したC	B		
開かれた学校、地域との連携・協働	ホームページや学報等を通じて家庭や地域に向けて積極的に情報発信を行う。	情報発信が、十分にできたA、概ねできたB、できなかったC	B	B	
	生徒向け・教員向けの各種行事において、外部講師の招聘・活用を積極的に行う。	外部資源の活用が、十分にできたA、概ねできたB、できなかったC	B		
体力の増進と健やかな成長	体育のスクーリングや体育的行事で、ラジオ体操を継続的に指導する。	ラジオ体操の指導が、十分にできたA、概ねできたB、できなかったC	A	A	
豊かな人間性・社会性の育成	学校行事や生徒会活動への積極的参加を促し、活動を体験させる。	活動を体験させることが、十分にできたA、概ねできたB、できなかったC	B	B	
	同窓生に学校行事への参加を依頼し、生徒が同窓生との交流を深める機会を設ける。	生徒アンケートにより、「満足した」の割合が、70%以上A、60%以上B、60%未満C	B		
安全安心な学校生活の提供	スクールカウンセラーと連携し、教員間の共通理解を深め、生徒指導に活かす。	教員アンケートにより、「生徒指導に活かすことができた」の割合が、70%以上A、60%以上B、60%未満C	A	A	